

学校教育目標

一人一人の人間性を高め 共に学び合い 希望を抱いて未来を拓く子ども



京都市立 竹の里小学校

一人一人の人間性を高め

共に学び合い

希望を抱いて未来を拓く子ども

こんな学校を



- ◆自らの生活をよりよくするために、正しい判断と行動ができる。
- ◆自らの学びを自覚し、さらなる学びにつなげる。

- ◆他者への思いやりや寛容、人と人との絆の大切さを実感する。
- ◆あらゆる教育活動において、多様な他者と関わり学び合う。

- ◆小中一貫教育校に向け、広い視野と豊かな感性をもつ。
- ◆子どもたちの個性が響き合い、生き生きと輝く社会を創造していく。

めざします!



めざす子ども像

- 見通しをもちながら粘り強く学ぶ子
- 自分の学びを振り返り、さらなる学びにつなげ、学びの広がりや深まりを自覚できる子
- お互いのよさを認め合い、仲間と共に学び合おうとする子
- 将来の自分を思い、夢をもち、その実現に向けひたむきに努力する子

めざす学校像

- 地域・保護者・子ども教職員みんなが信頼し合い、みんなが愛着をもっている学校
 - 一人一人の教職員が、自らの専門性を生かして教育を推進する学校
 - 全教職員が自校の課題を共通理解し、同僚性を高め、組織的に進める学校
- ～チーム竹の里～
- 保護者が「通わせたい学校」子どもが「学びたい学校」地域が「誇りのもてる学校」教職員が「自慢できる学校」

めざす教職員像

- 自分の言葉で竹の里教育を語る教職員
- 子ども・学校・地域を愛し、教育者としての自覚や使命をもつ教職員
- 力量を高めるため、常に努力・自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨にて高め合う教職員
- 常に教育の新しい流れをつかむ先見性を持ち、学校教育に全力に傾注する教職員

両校の教育活動の特色を融合・発展

福西、竹の里両地域に学ぶ ～地域人材・地域教材を一つに集め、豊かな活用を～